

マーケットに通用する医療機器のビジネスモデル構築プロジェクト 『いのちと元気のために、デザイン』プレセミナー



大阪デザインセンターでは、「UX」ユーザーエクスペリエンスと「DX」デジタルトランスフォーメーションのチカラで、マーケットに通用する医療から健康機器開発、ソフト開発を実現するためのプロジェクトを立ち上げます。医療の分野にデザインとビジネスモデル視点がコミットする先駆的な取り組みです。今回は、そのプレイベントとして、このような取り組みの必要性、取り組み内容、成果予定について、オンラインでプレセミナーを開催します。プレセミナーで趣旨をご理解いただいたうえで、ぜひプロジェクトへの参加をお願いします。

「プレセミナー」概要

開催日時	2021年7月28日(水) 14:00~15:30
場所	オンラインで実施。Zoomで発信し、YouTube Liveで受講。
参加費	無料
主催	一般財団法人大阪デザインセンター
後援	一般社団法人日本の技術をいのちのために委員会
基調講演	「医療機器開発にデザイン視点を」30分 妙中 義之氏 国立研究開発法人国立循環器病研究センター名誉研究員 良い医療機器を作っても売れないと、受益者が増えずにタカラの持ち腐れになる。デザインとビジネス視点を加味して経済的に循環させることが重要だ。医療、介護、健康、スポーツをシームレスにとらえるべきだ。
カリキュラム説明	「いのちと元気のために、デザイン」10分 奥田 充一氏 (株) memes スクエア代表。元シャープ (株) 総合デザインセンター所長
講演	「医工連携の勘所」20分 上村 英一氏 (一社) 日本の技術をいのちのために委員会専務理事
質問回答	20分 ※進行役は、ODC吉原専務理事
申込先	下記の申込フォームよりお申し込みください。前日までに、視聴用のURLを送ります。 https://forms.gle/64sS9FWFpEfbrBzN6
申込期限	2021年7月27日(火) 12:00



「プロジェクト」概要 【別紙参考】

開催期間	2021年9月1日から2022年2月23日までの、隔週水曜日で全13回。半日、または終日。
場所	大阪梅田のナレッジキャピタルの会議室
参加形式	戦略メソッドの修得は全体で受講し(13回)、自社プロジェクト開発はメンターが書面により個別指導を行います。
募集数	中小企業30社 ※選考があります (大企業に対してはオブザーバー枠を設けます。)
参加費	1社10万円(税抜) (創業予定又は設立後3年以内の企業は半額)
申込期限	2021年8月10日(火)

カリキュラム

第1日目~5日目まで	医療課題、介護の現場、医工連携、参入障壁、デザインなどをテーマに講義
第6日目~12日目まで	価値創造マップ、ビジネスモデルキャンバス、などをもとに作成方法の指導とワークショップ ※第6日目以降は、各社の分析・戦略シートを5回にわたって個別添削・指導を行う。
第13日目	成果発表会、表彰

参加テーマ類型

- ①開発テーマ 参加を希望する企業が自ら開発を予定している、医療知見を活かしたいテーマ。
医療、介護、健康、スポーツなど。
- ②事業戦略再構築 コンセプト課題 医療機器メーカー、介護機器メーカーが現在の自社の事業戦略の見直し、リニューアルを希望する場合のコンセプト課題。
- ③シード テーマ 医療の専門的知見者が設定提示する特定テーマ。

参加メンターの紹介 (敬称略)

[総合コーディネーター] 奥田 充一
[医療専門家] 妙中 義之 池野 文昭 小柳 智義 西垣 孝行
[医工連携コーディネーター] 日吉 和彦 上村 英一
[デザイナー] 村田 智明 羽場 一郎 奥田 大生 北村 竜也
[ビジネスモデル] 石本 和治 上野 祐子 更田 誠
[DX支援] イ.ソフト(株) HILLTOP(株)

主催・問合せ先



一般財団法人 大阪デザインセンター

担当: 内海 E-mail: odc@osakadc.jp

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビル ITM棟10F A-1 Tel: 06-6615-5571